

第22期第20回 佐賀県有明海区漁業調整委員会 議事概要

1 日 時 令和5年3月10日（金） 14時00分から

2 場 所 佐賀県水産会館「大会議室」

3 出席者 佐賀県有明海区漁業調整委員

委 員	古 賀 善 治
”	井 口 繁 臣
”	中 野 正 利
”	古 賀 昭 洋
”	中 島 龍
”	竹 下 泰 彦
”	古 賀 秀 昭
”	井 上 亜 紀

4 臨 席 者 佐賀県有明海漁業協同組合

指 導 課 長 中 島 光

指 導 課 糸 山 亮 平

佐 賀 県 水 産 課

漁業調整担当係長 寺 田 雅 彦

佐賀県海区漁業調整委員会事務局

事 務 局 長 江 口 泰 蔵

主 事 本 間 智 希

5 議題及び議決事項

(1) 農林水産大臣管轄漁場における海区漁場計画（案）について（諮問）

⇒ 原案どおり承認された。

(2) 佐賀県有明海区における漁場計画（案）について（諮問）

⇒ 原案どおり承認された。

(3) 公聴会の開催について（協議）

⇒ 一部修正のうえ承認された。

- (4) タイラギの採捕禁止に係る委員会指示（案）について（協議）
 - ⇒ 原案どおり承認された。
- (5) 委員会指示の適用除外について（佐賀県有明水産振興センター）（協議）
 - ⇒ 原案どおり承認された。
- (6) その他
 - ⇒ 事務局から次回委員会の日程等について説明が行われた。

6 各議題の説明者及び質疑応答の概要

(1) 説明者

- 議題 1・2 寺田係長
- 議題 3 江口事務局長
- 議題 4・5 本間主事

(2) 質疑応答等

【議題（1）について】

質疑なし

【議題（2）について】

質疑なし

【議題（3）について】

（井上委員）公示内容について、議事の書き方を誰が見ても分かるような書き方に変更された方がよいと思います。

【議題（4）について】

（井口委員）採捕禁止してかなりの年数が経っています。採捕禁止しても効力が上がってきていないと思います。増えていかないと、何十年とこういう体制を続けていて良いのかと疑問があります。

（中島委員）この間のニュースで、タイラギとアサリの浮遊幼生がかなり出ていると聞きました。いつ死んだりしているのですか。底質が悪いのですか。

⇒（江口事務局長）私の方で把握している情報ですが、毎年、有明水産振興センターが有明海一円で調査を行っており、昨年10月の結果、親貝はほとんどおらず、稚貝は農区の大牟田沖に少し高密度の箇所が1か所だけあり、すぐに漁獲できるタイラギはいないという状況です。先ほど中島委員さんから質問の浮遊幼生は、増えていると

いうのは昨年度と比べてとかそういうレベルだと聞いております。増えていたとしても大きくなるまでには時間を要しますので、今のタイラギ資源の状況からは、すぐに漁獲できる状況にないと思います

(古賀秀昭委員) 干潟の方にもタイラギがたつ可能性はあります。そこから卵を産んで着底する機構を考えると、そういうチャンスを生かすためにも、委員会指示で干潟域を守っていくべきと考えていますので、委員会指示はこのとおりでよいのではないかと思います。

(竹下委員) 委員会指示で採捕禁止がこれまでも何度か出てきましたので、事務局の知りうる範囲でその背景について、井上委員が言われたように、タイラギの浮遊幼生の件などの話しがあれば、委員のみなさんも理解しやすいのかなと思います。今後できる範囲で、申請が出てきた背景について説明していただければと思います。